

## やまなし自然首都圏構想研究会第2回二拠点居住推進部会概要

### 1. 日時

令和3年2月5日（金） 14：30～16：00

### 2. 場所

山梨県防災新館401, 402会議室（テレビ会議システム）

### 3. 出席者

（座長）東博暢

（委員）有賀翼、飯嶋利之、中村和男、藤本裕之、丸山裕貴 ※五十音順、敬称略

（ 県 ）長崎幸太郎知事

### 4. 主な意見（意見交換テーマ：二拠点居住の推進について）

- ・ 二拠点居住は各地域の特徴を捉えながら推進することが必要。国から降りてくるのを待っているのではなく、自分たちでやっていくという自治が大事
- ・ 地域での生活のイメージや今の仕事とは全く対極にある仕事、社会貢献のため地域に移住しようとする人のための情報など、届けたい人に的確に届けていくことが重要
- ・ 移住者やその希望者に地域に馴染んでもらうため、体験型プログラムやアクティビティ、多様なコミュニティといったものが重要になってくる
- ・ 山梨はサマーキャンプに向いている。教育環境の向上にも資することから、誘致を進めるべき
- ・ アーティストや起業家の卵などをサマーキャンプで集めるのも良い
- ・ 何をもって山梨をブランディングしていくか、きっちり詰めていくことが必要
- ・ ふるさと納税や、様々な投資のモデルを組み合わせながら、ワーケーションや移住などにつながる山梨県との関係を作っていくことが有効
- ・ 山梨だけでワーケーションなどを考えず、複数県で連携していくことが重要
- ・ 起こり得る様々な災害へのBCPを考える上で、山梨に拠点を設けることは有効  
など